

湘南大庭地区郷土づくり 推進会議たより

第2号

2014（平成26）年1月10日
編集・発行 湘南大庭地区郷土づくり推進会議
「事務局」湘南大庭市民センター
Tel. 0466 (87) 1111

今年の4月1日に発足しました湘南大庭地区郷土づくり推進会議が進めてきました活動は、二つあります。

一つは、湘南大庭地域経営会議が藤沢市の新総合計画に基づき策定しました地域まちづくり実施計画の23のまちづくり事業を引き継いでの活動と、統廃合を含めた事業の取扱いの検討であります。

もう一つの活動は、藤沢市郷土づくり推進会議設置要綱に基づいてスタートしました推進会議の活動の方向性を概略固めることです。この方向付けについては、「住みたい 住み続けたいまち 湘南大庭」をビジョンとしたまちづくりの柱を「高齢者支援」、「子ども・子育て育成支援」、「コミュニティ活動の活性化」の3本として、その概念や様々な課題を掘り出して行くことを地域にお住いの皆さんと一緒に進めて行きます。まず、今年度中に第2回全体集会を開催し、まちづくりの方向性を議論する計画です。

今回の湘南大庭地区郷土づくり推進会議たよりは11月30日開催の第1回全体集会の概要をお伝えするものです。

第1回全体集会は湘南大庭市民センター小ホールを会場として行われました。内容は3部に分かれており、次の通りでした。

第1部 総合計画に替わる新たな指針の策定について 藤沢市企画政策部担当
「これまでの総合計画の仕組みを改め、新たな市政運営の総合的な指針を策定する」と言う趣旨で、企画政策部長が説明しました。

第2部 まちづくり事業の事業選択について
推進会議議長が事業選択の背景を説明し、引き続いて、3部会から担当事業の選択結果を報告しその内容を、本紙の次ページに掲載しました。

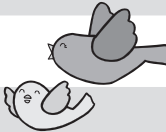
第3部 地域課題「公共交通システム」について
高齢化社会を迎えて、この地域に必要な公共交通バスはどのようなものかについて市の提案の概要が示されました。公共交通バス再編計画づくりのために、今後3回程度のワークショップが本紙の最終ページのとおり開催されます。より良い公共交通バスのプランづくりに皆さんのお考えを反映させましょう。

湘南大庭地区郷土づくり推進会議 議長 山野邊國雄



湘南大庭地区地域まちづくり事業 23事業の事業選択結果については、次のとおりです。

No.	事業	選択の結果	活動実績
1	地域交流コミュニティ プラザ・中高生プラザ 開設事業（2事業を統合）	地域コミュニティプラザや中高生プラザに求められる機能や内容について、提案の形式で報告書を作成して終了とする。	・現状と近隣の先行事例を調査 ・中高生プラザ設置を事業とした片瀬地区で状況を調査 ・地域コミュニケーションの満足度、重要性を調査
2	中層住宅エレベーター 設置事業	・対象団地の形態により方向性が異なる。 ・設置工事による賃料の増加と階層住民による受益者負担額の増加が課題となる。 ・景観上の配慮が必要になる。 等について報告書を作成して終了とする。	・県庁・県住宅供給公社でヒアリング実施 ・善行団地・辻堂団地の設置例を調査 ・エレベーター設置会社で設置状況について聴取
3	住まいの環境等調査研究事業	湘南大庭地区12,503世帯を対象に「住まいの生活環境等に関する意識調査」をアンケートで行い、報告書を作成して終了とした。 報告書の中で藤沢市に対して提案と要望を取りまとめた。	平成23年12月1日～平成24年1月31日 47自治会・町内会にアンケートをお願いした。
4	地域交通システム検討事業	この地区での交通システムについて検討した内容を報告書にして、この事業は終了する。 都市計画課では、今後ワークショップを開いて、接続バス（BRT）導入案などについて地域の方々と議論を進めていくこととなる。	・アンケート結果から地域住民の交通システムの要望を纏めた。 ・要望実現の可能性について都市計画課に打診する会議を開催した。 ・都市計画課から市の交通システム施策の説明を受けた。
5	地域見守り隊事業	「おはようボランティア」、「子ども安全サポーター」などによる声かけ・あいさつ運動の拡充、推進を進めるとともに、ポータルサイトや広報紙により引き続きボランティア募集を行うこととし、本事業については終了とする。	・小学校を回り、実態調査を実施 ・「おはようボランティア」募集を経営会議たよりに掲載 ・湘南大庭ポータルサイトに「おはようボランティア」募集を掲載
6	ニコニコ子育て応援隊事業	子育てサークル7団体の交流促進を目的としてアンケート調査を実施したが、団体間の交流を望む声が少なかったので本事業は終了とする。	・平成23年度に子育て7サークルに対しアンケート調査を実施した。
7	子育てサロン拡充事業	まちづくり事業として実施回数を増やすことを計画したが、「子育てボランティア」の育成や組織づくりが必要であることから、「びよびよ広場」の関係者や公民館と連携しながら新たな計画を再構築することとし本事業は終了とする。	・平成23年～「びよびよ広場」の実施状況を確認するとともに民生委員・児童委員協議会と協議を行った。
8	要援護者把握促進支援事業	災害時要援護者を支援する体制づくりのため、アンケート調査を実施しその結果を報告して本事業を終了とする。要援護者支援体制づくりは、防災協議会や各自主防災組織などの関係団体をはじめ行政との連携により取り組んでいく必要がある。	・関係団体のマニュアル、組織表などを収集 ・先進的取り組みを行っている自主防災会の実践活動を広報紙で紹介するとともに市民センター、防災協議会と共同でアンケート調査を実施 ・アンケート結果を、湘南大庭地区防災集会にて報告
9	安全安心活動推進事業	・多くの自治会で防犯パトロール隊が結成され活動していることを把握 ・防犯協議会の青パト等の活動は定着していることを確認 ・交通安全教室は小学校等の公的機関で実施されていることを確認 以上により終了とする。	・防犯協会の青パト隊活動の実態調査を実施、活動を支援 ・「横断歩道路面標識消失」箇所を調査し、交通安全対策協議会、自治会連合会と連名で藤沢北警察署へ改善要望書を提出
10	防災活動推進事業	平成20年に新たに設立された防災協議会、および防災リーダー会が活動するうえで必要な資機材の備えが完了したことから、終了とする。	・防災協議会に対し、活動への支援を実施 ・防災協議会に対し、テント等の資材購入の支援を実施
11	地域ゴミゼロ運動推進事業	「ポイ捨て無くし隊」は湘南大庭地区独自の活動であり、参加者の募集を継続して行うとともに、活動に対する支援の継続について市担当課との調整を進めていく。	・「ポイ捨て無くし隊」への活動支援を実施し、広報誌への掲載により活動を紹介するとともに参加者の募集をした。
12	地域魅力発掘事業	改訂版「ふるさとマップ」を10月の「ふるさとまつり」にあわせて作成・配布を行った。 その後は、湘南大庭市民センター・湘南大庭市民図書館で配布を行う。	・他地区の「ふるさとマップ」を調査 ・地区内の史跡を調査、写真撮影、ウォーキングコース調査 ・改訂版「ふるさとマップ」を6千部作成、配布を開始
13	ふれあい活動推進事業	新規機材の購入要請への対応、購入後の機材の管理や貸出業務を市民センター・公民館に移す。	・要望の多い物品の選定 ・電動かき氷機、ポップコーン機を購入、貸し出しを開始 ・紙折り機を購入、貸し出しを開始
14	コミュニティサロン （オープンカフェ）開設事業	本事業は現在活動している団体の活動内容や課題を把握したところで終了とするが、引き続き高齢者世帯の見守りなどについては再構築を行う事業としたい。	・地区内で活動しているコミュニティサロンから聞き取りとアンケート調査を実施
15	健康なんでも相談事業	健康づくりイベントは、今後保健医療財団が主体となって継続されるので、協力していく。 各市民の家で実施する「健康なんでも相談会」は、継続する。	・健康測定・相談会（ふるさとまつりブース内）実施 ・健康づくりイベントを3回開催 ・「健康なんでも相談会」を4市民の家で開催
16	地域団体参加者増加事業	高齢化が急速に進む中で後継者の確保は喫緊の課題である。地域団体共通の課題として情報交換する機会を引き続き設けることとし、本事業は終了する。	・平成24年7月、平成25年2月、7月、10月に地域諸団体代表者意見交換会を開催した。
17	エコタウン化啓発事業	省エネやエコタウン化の啓発は継続して実施する必要があるが、全市的な問題であるので、市担当課に委ねることとして終了とする。	・エコタウン化ポスター展、エコタウン化リーフレット配付、エコタウン化講演会を実施
18	ハイブリット発電導入事業	太陽光発電やハイブリット発電灯（風力発電併用）装置には多額の費用を要することから、市の担当課に委ねることとする。	・二番構公園のトイレに設置する太陽光発電装置とハイブリット発電灯3機を選定し予算要求したが設置に至らなかった。
19	健康増進公園改修事業	高齢者が増加する中において身近な公園に健康遊具を設置することが健康維持増進の一助になることから、当初計画の残る6箇所については市担当課に委ねることとする。	・平成25年3月に小糸地区殿山公園に健康遊具3基を設置 ・平成25年度は滝の沢公園に健康遊具4基を設置予定
20	歩行空間バリアフリー事業	地区内に137箇所の改修を計画しており、市民センターと市担当課で継続していく。	・歩道切り下げ改修、睦地区25箇所、石川Eブロック22箇所実施済み、平成25年度14箇所実施予定
21	街路樹景観保全事業	中央けやき通りのケヤキの剪定作業は市民センターと市担当課で継続実施する。	・平成23年度 53本、平成24年度 45本、平成25年度 60本
22	二番構公園再整備事業	二番構公園の水辺の再生と中央階段のスロープ設置を行い、平成24年度を持って終了した。	・平成23年度 水辺の再生事業、水質浄化システムの設置 ・平成24年度 中央階段のバリアフリー化としてスロープを設置



公共交通バスに関する ワークショップ開催のお知らせ

高齢化社会を迎えて、高低差の多いこの地域で移動に不自由されている方がいらっしゃいます。通勤・通学、子育て世代の方なども、駅までのバス利用に不自由されています。今後、この地域に必要な公共交通はどのようなものが、地域にお住いのみなさんと計画づくりを進めていきたいと考えています。あなたも、公共交通バスの再編計画づくりに参加してみませんか？

ワークショップの会場

○会場は、湘南大庭市民センター体育室。

ワークショップのスケジュール

○第1回ワークショップ

日 時：平成26年2月1日（土）9：00～12：00（受付8：40～）

テーマ 「地域の交通にどんな課題があるか考えよう！」

○第2回ワークショップ

日 時：平成26年3月29日（土）9：00～12：00（受付8：40～）

テーマ 「地域の現状・将来を見据えた交通のアイデアを出してプランを練ろう！」

○第3回ワークショップ

日 時：平成26年5月24日（土）9：00～12：00（受付8：40～）

テーマ 「地域に必要な公共交通バスのプランをつくりあげよう！」

※第3回以降も必要な場合ワークショップを追加実施する場合があります。

みんなで
アイデアを
出し合おう！



*** 応募資格 ***

- ・ 湘南大庭地区と石川（五反田）、石川一丁目、二丁目、三丁目、四丁目にお住まいの方。（※応募対象区域・右参照 →）
- ・ 無報酬で参加いただける方。
- ・ 原則、すべてのワークショップに参加できる方。
（※状況に応じて、土日祝日に追加開催の可能性有）
- ・ 定員 50 名



*** 応募方法 ***

- ・“参加申込書”は、湘南大庭市民センター、六会市民センター、六会市民センター(石川分館)、都市計画課及び都市計画課ホームページにありますので、必要事項をご記入のうえお申し込み下さい。

申込み〆切 平成26年1月22日(水)まで

*** お問い合わせ ***

- ・藤沢市 計画建築部 都市計画課 都市交通計画担当

TEL 25-1111 (内線4212) **FAX** 29-1353

e-mail tosikei@city.fujisawa.kanagawa.jp

- ・湘南大庭市民センター 地域担当

TEL 87-1111

FAX 87-1110

